

動物管理学科
グルーミングコース

授業科目	犬学・犬種標準学 I				
	対象学科	開講時期	必修・選択	授業形態	単位数
	動物管理学科 グルーミングコース	1年次（通年）	必修	講義	1単位
担当教員	三善 知美、平田 康、岡本 侑也				
実務経験歴	三善：JKCトリマー，ハンドラー資格を有しペットショップに従事。 平田：JKCトリマー資格を有し、動物病院に従事。 岡本：JKCトリマー資格を有し、ドッグサロンに従事。				
授業目的	犬種のスタンダードを十分に理解し、様々な犬種に応じた飼育管理やグルーミング管理ができる知識を修得する。				
達成目標	犬種の沿革や特長、資質や気質などのスタンダードを十分に理解した上での犬の扱い方や、飼育管理の方法、グルーミングなどを行うことのできる知識と技術を修得する。				
授業時間外に必要な学修	JKCドッググルーミングマニュアルや犬種標準書を熟読しスタンダードを理解する。また、家庭犬や学校飼育犬の日頃の管理をとおして犬の動きや汚れやすい部位を考慮したトリミングスタイルを考える。				
テキスト	犬種標準書/JKC，最新ドッググルーミングマニュアル/JKC				
参考書	プロが教えるベストトリミング/インターズー，トリム/インターズー				
成績評価(割合)	実技試験（100%）にて優・良・可・不可にて評価				
授業内容とスケジュール					
1回	ケネルクラブとスタンダード	16回	犬のライフサイクルと管理の方法1		
2回	血統書とは、見方等	17回	犬のライフサイクルと管理の方法2		
3回	ドッグショーの審査基準・流れ	18回	犬体用語、カラーについて1		
4回	ドッグショーの審査基準・流れ	19回	犬体用語、カラーについて2		
5回	第1グループ（犬種の用途やルーツ）	20回	犬種のスタンダードとグルーミングについて1		
6回	第2グループ（犬種の用途やルーツ）	21回	犬種のスタンダードとグルーミングについて2		
7回	第3グループ（犬種の用途やルーツ）	22回	犬種のスタンダードとグルーミングについて3		
8回	第4グループ（犬種の用途やルーツ）	23回	犬種のスタンダードとグルーミングについて4		
9回	第5グループ（犬種の用途やルーツ）	24回	犬種のスタンダードとグルーミングについて5		
10回	第6グループ（犬種の用途やルーツ）	25回	犬種のスタンダードとグルーミングについて6		
11回	第7グループ（犬種の用途やルーツ）	26回	犬種のスタンダードとグルーミングについて7		
12回	第8グループ（犬種の用途やルーツ）	27回	犬種のスタンダードとグルーミングについて8		
13回	第9グループ（犬種の用途やルーツ）	28回	犬種のスタンダードとグルーミングについて9		
14回	第10グループ（犬種の用途やルーツ）	29回	犬種のスタンダードとグルーミングについて10		
15回	期末試験・総評・まとめ	30回	期末試験・総評・まとめ		
備考					

授業科目	犬学・犬種標準学Ⅱ				
	対象学科	開講時期	必修・選択	授業形態	単位数
	動物管理学科 グルーミングコース	2年次（通年）	必修	講義	1単位
担当教員	三善 知美、平田 康、岡本 侑也				
実務経験歴	三善：JKCトリマー，ハンドラー資格を有しペットショップに従事。 平田：JKCトリマー資格を有し、動物病院に従事。 岡本：JKCトリマー資格を有し、ドッグサロンに従事。				
授業目的	犬種のスタンダードを十分に理解し、様々な犬種に応じた飼育管理やグルーミング管理ができる知識を修得する。				
達成目標	犬種の沿革や特長、資質や気質などのスタンダードを十分に理解した上での犬の扱い方や、飼育管理の方法、グルーミングなどを行うことのできる知識と技術を修得する。				
授業時間外に必要な学修	JKCドッググルーミングマニュアルや犬種標準書を熟読しスタンダードを理解する。また、家庭犬や学校飼育犬の日頃の管理をとおして犬の動きや汚れやすい部位を考慮したトリミングスタイルを考える。				
テキスト	犬種標準書/JKC，最新ドッググルーミングマニュアル/JKC				
参考書	プロが教えるベストトリミング/インターズー，トリム/インターズー				
成績評価(割合)	実技試験（100%）にて優・良・可・不可にて評価				
授業内容とスケジュール					
1回	犬種のスタンダードとグルーミングの方法1				
2回	犬種のスタンダードとグルーミングの方法2				
3回	犬種のスタンダードとグルーミングの方法3				
4回	ドッグショー見学と犬種のスタンダードについて				
5回	ドッグショー見学と犬種のスタンダードについて				
6回	ドッグショー見学と犬種のスタンダードについて				
7回	ドッグショー見学と犬種のスタンダードについて				
8回	定期試験・総評				
9回	犬種のスタンダードとグルーミングの方法4				
10回	犬種のスタンダードとグルーミングの方法5				
11回	犬種のスタンダードとグルーミングの方法6				
12回	犬種のスタンダードとグルーミングの方法7				
13回	ドッグショー見学と犬種のスタンダードについて				
14回	ドッグショー見学と犬種のスタンダードについて				
15回	ドッグショー見学と犬種のスタンダードについて				
16回	定期試験・総評				
備考					

授業科目	美容理論 I				
	対象学科	開講時期	必修・選択	授業形態	単位数
	動物管理学科 グルーミングコース	1年次（前期）	必修	講義	2単位
担当教員	三善 知美、平田 康、岡本 侑也				
実務経験歴	三善：JKCトリマー，ハンドラー資格を有しペットショップに従事。 平田：JKCトリマー資格を有し、動物病院に従事。 岡本：JKCトリマー資格を有し、ドッグサロンに従事。				
授業目的	グルーミングの意義や目的から骨格構成や各部位の構造や手入れの方法を学ぶ。その他、犬種やその個体に応じたグルーミング器具やシャンプー剤などの選択方法を知り適切なグルーミングが施せるよう理論的に学ぶ。				
達成目標	それぞれの犬種や健康状態に応じたグルーミング知識を習得し、実践授業に繋げていくことを目標とする。				
授業時間外に必要な学修	各家庭での飼育動物や学校飼育動物の管理をとおして、グルーミングの必要性から日頃のグルーミングの方法を考え実践する。				
テキスト	最新ドッググルーミングマニュアル/JKC，トリマーのためのベーシックテクニック/緑書房				
参考書	ドッググルーマーズプロフェッショナルワークブック/インターズー，犬種標準書/JKC				
成績評価(割合)	筆記試験（100%）にて優・良・可・不可にて評価				
授業内容とスケジュール					
1回	グルーミングの意義・目的・心構えについて				
2回	グルーミングにおける環境づくりと衛生管理				
3回	トリマーとしての身だしなみと衛生管理				
4回	グルーミング器具 1 ブラシ類などの種類と扱い方，消毒の方法，管理の方法など				
5回	グルーミング器具 2 鋏やクリップなどの種類と扱い方，消毒の方法，管理の方法など				
6回	犬の体の基礎知識 1 （犬体名称，骨格名称，健康確認，各部位の構造と手入れの方法）				
7回	犬の体の基礎知識 2 （皮膚と被毛，トリマーとして知っておくべき皮膚疾患）				
8回	グルーミングの基礎知識 1 （シャンプー剤の種類と選択の方法，シャンプーの手順と方法）				
9回	グルーミングの基礎知識 2 （タウエリングとドライイングの手順と方法）				
10回	グルーミングの専門用語（JKCに準ずる）				
11回	犬体の専門用語（JKCに準ずる）				
12回	プードルのサマーカット（テディベアカットなど）				
13回	JKC公認 トリマー資格取得についてプードルのスタンダードについて				
14回	JKC公認ペットクリップについて（プードルのケネル&ラムクリップ）				
15回	定期試験・振り返り・総評				
備考					

授業科目	美容理論Ⅱ				
	対象学科	開講時期	必修・選択	授業形態	単位数
	動物管理学科 グルーミングコース	2年次（前期）	必修	講義	2単位
担当教員	三善 知美、平田 康、岡本 侑也				
実務経験歴	三善：JKCトリマー，ハンドラー資格を有しペットショップに従事。 平田：JKCトリマー資格を有し、動物病院に従事。 岡本：JKCトリマー資格を有し、ドッグサロンに従事。				
授業目的	犬種のスタンダードを十分に理解し、犬種のスタンダードに応じたトリミングが施せる知識を習得する。またスタンダードを十分に理解したうえで、一般の家庭犬が日常健康で生活しやすいトリミングスタイルの提案ができることを目標とする。				
達成目標	JKC公認トリマーC級ライセンス取得，一般家庭犬のグルーミング施術ができる知識を習得することを目標とする。				
授業時間外に必要な学修	JKCドッググルーミングマニュアルや犬種標準書を熟読しスタンダードを理解する。また、家庭犬や学校飼育犬の日頃の管理をとおして犬の動きや汚れやすい部位を考慮したトリミングスタイルを考える。				
テキスト	最新ドッググルーミングマニュアル/JKC，犬種標準書/JKC				
参考書	プロが教えるベストトリミング/インターズー，トリム/インターズー				
成績評価(割合)	筆記試験（100%）にて優・良・可・不可にて評価				
授業内容とスケジュール					
1回	仔犬や老犬の健康の確認とグルーミングにおける注意点				
2回	日常生活や健康管理を考えたかカットスタイルの提案とトリミングの方法1				
3回	日常生活や健康管理を考えたかカットスタイルの提案とトリミングの方法2				
4回	グルーミング犬種のグルーミング 1				
5回	グルーミング犬種のグルーミング 2				
6回	シザーリング犬種のグルーミング 1				
7回	シザーリング犬種のグルーミング 2				
8回	シザーリング犬種のグルーミング 3				
9回	シザーリング犬種のグルーミング 4				
10回	ブラッキング犬種のグルーミング 1				
11回	ブラッキング犬種のグルーミング 2				
12回	ブラッキング犬種のグルーミング 3				
13回	スイニング犬種のグルーミング 1				
14回	スイニング犬種のグルーミング 2				
15回	定期試験・振り返り・総評				
備考					

授業科目	美学・造形美術				
	対象学科	開講時期	必修・選択	授業形態	単位数
	動物管理学科 グルーミングコース	1年次（後期）	必修	講義	1単位
担当教員	三善 知美				
実務経験歴	J K C公認トリマー資格、ハンドラー資格を有し、ペットショップでのグルーミングや生体管理、ブリーディングに携わる業務に従事				
授業目的	デッサンや粘土などをおしてカットスタイルや犬の動きや骨格構成を考えイメージする。また、発想を自由に、アレンジやクリエイティブなトリミングなどオリジナルスタイルを提案することを目的とする。				
達成目標	空間を捉えて画を描いたり粘土作成することで犬の骨格構成や動きを考えた仕上げをイメージ。また陰影を作ることでより立体的に仕上げていく力を身につけることを目標とする。				
授業時間外に必要な学修	日常の飼育管理や校外で犬を観察することで犬の骨格構成から見えてくる犬の動きや被毛の動きを感じ取る				
テキスト	最新ドッググルーミングマニュアル/ J K C				
参考書	犬種標準書/ J K C				
成績評価(割合)	筆記試験（100%）にて優・良・可・不可にて評価				
授業内容とスケジュール					
1回	プードルの犬体を描く				
2回	犬種図鑑を用いてスタンダードなスタイルを描く				
3回	犬の骨格を描く				
4回	プードルの犬体にオリジナルカットスタイルを描く				
5回	塗り絵（枠を捉える，陰影をつける）				
6回	ケネル&ラムクリップを立体的に描く。または粘土を用いてケネル&ラムクリップを作成。				
7回	ケネル&ラムクリップを立体的に描く。または粘土を用いてケネル&ラムクリップを作成。				
8回	定期試験・総評・まとめ				
9回					
10回					
11回					
12回					
13回					
14回					
15回					
備考					

授業科目	獣医衛生・繁殖学 I				
	対象学科	開講時期	必修・選択	授業形態	単位数
	動物管理学科 グルーミングコース	1年次（通年）	必修	講義	4単位
担当教員	外山 朋子				
実務経験歴	認定動物看護師資格習得し、動物病院にて5年間勤務				
授業目的	動物の病気についての知識を付け、お預かりの体調チェック、お預かり後の体調チェックに役だてる。				
達成目標	動物の病気に関して知識を付けると共に、お預かりする際に自身で判断できる能力を身につける。				
授業時間外に必要な学修					
テキスト	めざせ早期発見！わかる犬の病気/著書:小沼守/インターズー				
参考書	ビジュアルで学ぶ動物看護学				
成績評価(割合)					
授業内容とスケジュール					
1回	全身チェック	16回	鼻と口のつくり		
2回	体調チェック	17回	鼻と口の病気		
3回	人獣共通感染症	18回	鼻と口の病気2		
4回	病気の予防(ワクチンについて)	19回	泌尿器、生殖器のつくり		
5回	皮膚の作り	20回	お尻、お腹まわりの病気1		
6回	皮膚の病気	21回	お尻、お腹まわりの病気2		
7回	皮膚の病気2	22回	足先、膝、腰まわりのつくり		
8回	耳の作り	23回	足先、膝、腰まわりの病気		
9回	耳の病気	24回	足先、膝、腰まわりの病気2		
10回	耳の病気2	25回	犬種によってかかりやすい病気1		
11回	目の作り	26回	犬種によってかかりやすい病気2		
12回	目の病気	27回	子犬、子猫の体調管理		
13回	目の病気2	28回	子犬、子猫がかかりやすい病気		
14回	期末試験対策	29回	期末試験対策		
15回	期末試験・総評・まとめ	30回	期末試験・総評・まとめ		
備考					

授業科目	獣医衛生・繁殖学Ⅱ				
	対象学科	開講時期	必修・選択	授業形態	単位数
	動物管理学科 グルーミングコース	2年次（前期）	必修	講義	2単位
担当教員	竹口 真理				
実務経験歴	動物病院に勤め医療に従事				
授業目的	動物の病気についての知識を付け、お預かりの体調チェック、お預かり後の体調チェックに役だてる。				
達成目標	動物の病気に関して知識を付けると共に、お預かりする際に自身で判断できる能力を身につける。				
授業時間外に必要な学修					
テキスト	めざせ早期発見！わかる犬の病気/著書:小沼守/インターズー				
参考書	ビジュアルで学ぶ動物看護学				
成績評価(割合)					
授業内容とスケジュール					
1回	全身・体調チェック 復習				
2回	人獣共通感染症 復習				
3回	病気の予防(ワクチンについて) 復習				
4回	皮膚の病気の実際				
5回	耳・鼻の病気の実際				
6回	目の病気				
7回	犬種別のかかりやすい疾患とその治療法				
8回	犬種別のかかりやすい疾患とその治療法				
9回	犬種別のかかりやすい疾患とその治療法				
10回	泌尿器、生殖器について				
11回	繁殖とは				
12回	繁殖の実際				
13回	繁殖の実際				
14回	子犬・子猫の病気				
15回	期末試験・総評・まとめ				
備考					

授業科目	ハンドリング I				
	対象学科	開講時期	必修・選択	授業形態	単位数
	動物管理学科 グルーミングコース	1年次（後期）	必修	講義	1単位
担当教員	三善 知美				
実務経験歴	J K C 公認トリマー資格、ハンドラー資格を有し、ペットショップでのグルーミングや生体管理、ブリーディングに携わる業務に従事				
授業目的	犬種のスタンダード，ドッグショーの目的，ハンドラーの仕事とは。これらのことを理解し、トリマーとして必要な知識と技術を修得する。				
達成目標	各犬種にはスタンダードがあり、ドッグショーにおいてはよりスタンダードに基づき質の高い犬を後世に残していくということを十分に理解する。また、ショーにおける審査基準や、スタック、歩行パターン、リードコントローラーなどを学びことを目標とする。				
授業時間外に必要な学修	家庭飼育犬や学校飼育犬の健康と被毛などの管理をとおして、犬を美しく見せる，正しく歩かせる，リードコントロールなど日頃から意識を持って犬と関わりを持つことが必要。				
テキスト	ハンドリングマニュアル/J K C				
参考書	犬種標準書/J K C，プロが教えるベストトリミング/インターズー				
成績評価(割合)	筆記試験（100%）にて優・良・可・不可にて評価				
授業内容とスケジュール					
1回	犬種のスタンダードとは、ドッグショーの歴史と目的				
2回	ドッグショーの審査基準とシステム				
3回	正しいスタックの取り方				
4回	リードのかけ方、持ち方				
5回	歩様、歩行のパターン				
6回	ドッグショー見学と出陳の流れ1				
7回	ドッグショー見学と出陳の流れ2				
8回	定期試験・総評・まとめ				
9回					
10回					
11回					
12回					
13回					
14回					
15回					
備考					

授業科目	ハンドリングⅡ				
	対象学科	開講時期	必修・選択	授業形態	単位数
	動物管理学科 グルーミングコース	2年次（前期）	必修	講義	1単位
担当教員	三善 知美				
実務経験歴	J K C公認トリマー資格、ハンドラー資格を有し、ペットショップでのグルーミングや生体管理、ブリーディングに携わる業務に従事				
授業目的	ショー犬の管理やトレーニングの必要性や方法を学ぶ。また、ハンドラーとして必要な知識と技術について学ぶ。				
達成目標	ショー犬における飼育や管理からトレーニングについて理解を深めることで、トリマーとしての知識と技術の向上や犬との信頼関係の築き方を修得する。				
授業時間外に必要な学修	家庭飼育犬や学校飼育犬の健康と被毛などの管理をとおして、犬を美しく見せる、正しく歩かせる、リードコントロールなど日頃から意識を持って犬と関わりを持つことが必要。				
テキスト	ハンドリングマニュアル/J K C				
参考書	犬種標準書/J K C, プロが教えるベストトリミング/インターズー				
成績評価(割合)	筆記試験（100%）にて優・良・可・不可にて評価				
授業内容とスケジュール					
1回	ショー犬の管理について1				
2回	ショー犬の管理について2				
3回	正しいリードセットの方法				
4回	正しいスタックの取り方				
5回	ドッグショー見学とショーにおけるリードコントロールとハンドリング1				
6回	ドッグショー見学とショーにおけるリードコントロールとハンドリング2				
7回	ドッグショー見学とショーにおけるリードコントロールとハンドリング3				
8回	定期試験・総評・まとめ				
9回					
10回					
11回					
12回					
13回					
14回					
15回					
備考					

授業科目	グルーミング技術学 I				
	対象学科	開講時期	必修・選択	授業形態	単位数
	動物管理学科 グルーミングコース	1年次（前期）	必修	実技	12
担当教員	三善 知美、平田 康、岡本 侑也、日高 弥生、森田 美桜				
実務経験歴	三善：JKCトリマー，ハンドラー資格を有しペットショップに従事。 平田：JKCトリマー資格を有し、動物病院に従事。 岡本：JKCトリマー資格を有し、ドッグサロンに従事。 日高：JKCトリマー資格を有し、動物病院に従事。 森田：JKCトリマー資格を有し、ペットショップに従事				
授業目的	トリマーとして受付業務に携わる上での接客対応の技術を修得する。グルーミングを行う上での基礎技術を修得する。				
達成目標	お客様が安心して愛犬を預けることができるよう適切な受付業務が行える技術を修得。犬の健康状態を把握し、基礎的なグルーミングワークを行うことができる技術を修得。				
授業時間外に必要な学修	家庭犬や学校飼育犬の日頃の管理をとおして犬の身体の異変やコート管理など、小さな異変にもより早く気付くことのできる観察力を磨く。				
テキスト	最新ドッググルーミングマニュアル/JKC，トリマーのためのベーシックテクニック/緑書房				
参考書	プロが教えるベストトリミング/インターズー、トリム/インターズー				
成績評価(割合)	実技試験（100%）にて優・良・可・不可にて評価				
授業内容とスケジュール					
1～3回	受付業務，カルテの見方，書き方				
4回～9回	グルーミング器具の持ち方、扱い方、衛生管理				
10回～12回	施設の衛生管理				
13回～20回	犬の抱き方、扱い方、犬舎やクレートの出し入れの仕方				
21回～25回	口輪、エリザベスカラー、リードの装着と脱着				
26回～30回	犬の健康確認の方法と記録の取り方				
31回～40回	ブラッシングの方法 各部位の手入れの方法 リボンの作製とセットの方法				
41回～179回	シャンプーやコンディショナーの選択と希釈の方法 ペイジングの方法と手（基礎1） タウエリングの方法と手順（基礎1） ドライイングの方法と手順（基礎1） 足裏，足周り，肛門周り，触毛などの処理の方法と手順				
180回	筆記試験及び実技試験・総評				
備考					

授業科目	グルーミング技術Ⅱ				
	対象学科	開講時期	必修・選択	授業形態	単位数
	動物管理学科 グルーミングコース	1年次（後期）	必修	実技	12
担当教員	三善 知美、平田 康、岡本 侑也、日高 弥生、森田 美桜				
実務経験歴	三善：JKCトリマー，ハンドラー資格を有しペットショップに従事。 平田：JKCトリマー資格を有し、動物病院に従事。 岡本：JKCトリマー資格を有し、ドッグサロンに従事。 日高：JKCトリマー資格を有し、動物病院に従事。 森田：JKCトリマー資格を有し、ペットショップに従事				
授業目的	受付では、お客様が安心して愛犬を預けることのできる接客対応の技術を修得。グルーミングにおいては、グルーミング犬種の仕上げとグルーミング犬種やトリミング犬種トリミングの基礎を修得する。				
達成目標	受付では飼い主より犬の情報を聴取し、安全にグルーミングするために必要な受付対応を行う。グルーミングでは、犬種のスタンダードを理解し、短時間で効率よく安全にグルーミングを行う技術を修得。				
授業時間外に必要な学修	家庭犬や学校飼育犬の日頃の管理をとおして犬の身体の異変やコート管理など、小さな異変にもより早く気付くことのできる観察力を磨く。				
テキスト	最新ドッググルーミングマニュアル/JKC，トリマーのためのベーシックテクニック/緑書房				
参考書	プロが教えるベストトリミング/インターズー、トリム/インターズー				
成績評価(割合)	実技試験（100%）にて優・良・可・不可にて評価				
授業内容とスケジュール					
1回～10回	受付業務の基礎とカウンセリング 1				
11回～20回	受付業務の基礎とカウンセリング 2				
61回～179回	グルーミングを行う上での保定とスタック 1				
	グルーミングを行う上での保定とスタック 2				
	グルーミング犬種のグルーミングワークと仕上げ 1				
	グルーミング犬種のグルーミングワークと仕上げ 2				
	グルーミング犬種のグルーミングワークと仕上げ 3				
	グルーミングドール プードルのペットクリップ 初級 1				
	グルーミングドール プードルのペットクリップ 初級 2				
	グルーミングドール プードルのペットクリップ 初級 3				
	グルーミングドール プードルのペットクリップ 初級 4				
	グルーミング犬種のトリミング ペットクリップ 初級 1				
グルーミング犬種のトリミング ペットクリップ 初級 2					
グルーミング犬種のトリミング ペットクリップ 初級 3					
180回	筆記試験及び実技試験・総評				
備考					

授業科目	グルーミング技術Ⅲ				
	対象学科	開講時期	必修・選択	授業形態	単位数
	動物管理学科 グルーミングコース	2年次（前期）	必修	実技	20単位
担当教員	三善 知美、平田 康、岡本 侑也、日高 弥生、森田 美桜				
実務経験歴	三善：JKCトリマー、ハンドラー資格を有しペットショップに従事。 平田：JKCトリマー資格を有し、動物病院に従事。 岡本：JKCトリマー資格を有し、ドッグサロンに従事。 日高：JKCトリマー資格を有し、動物病院に従事。 森田：JKCトリマー資格を有し、ペットショップに従事				
授業目的	ペットショップやドッグサロンなどで必要となる受付対応技術の修得。グルーミング・トリミング技術を修得。また、ショップやサロンにおけるプラスαな技術を修得。JKC公認トリマーライセンス取得。				
達成目標	犬種のスタンダードを十分に理解し、犬種の特長や魅力を引き出すことのできる技術を修得する。また犬の性格や精神状態、健康状態を考慮したグルーミング・トリミング技術を修得する。				
授業時間外に必要な学修	家庭犬や学校飼育犬の日頃の管理をとおして犬の身体の異変やコート管理など、小さな異変にもより早く気付くことのできる観察力を磨く。				
テキスト	最新ドッググルーミングマニュアル/JKC, トリマーのためのベーシックテクニック/緑書房				
参考書	プロが教えるベストトリミング/インターズー、トリム/インターズー				
成績評価(割合)	実技試験（100%）にて優・良・可・不可にて評価				
授業内容とスケジュール					
1回～10回	受付業務 電話対応 1 受付業務 電話対応 2 グルーミングを行う上での保定とスタック 1 グルーミングを行う上での保定とスタック 2				
11回～149回	グルーミング犬種のグルーミングとトリミング 1 グルーミング犬種のグルーミングとトリミング 2 グルーミング犬種のグルーミングとトリミング 3 グルーミング犬種のグルーミングとトリミング 4				
	ドッグサロンにおけるプラスα技術 1 ドッグサロンにおけるプラスα技術 2				
	トリミング犬種の犬種のグルーミングとトリミング 1 トリミング犬種の犬種のグルーミングとトリミング 2 トリミング犬種の犬種のグルーミングとトリミング 3 トリミング犬種の犬種のグルーミングとトリミング 4				
	150回	筆記試験及び実技試験・総評			
備考					

授業科目	グルーミング技術Ⅳ				
	対象学科	開講時期	必修・選択	授業形態	単位数
	動物管理学科 グルーミングコース	2年次（後期）	必修	実技	24単位
担当教員	三善 知美、平田 康、岡本 侑也、日高 弥生、森田 美桜				
実務経験歴	三善：JKCトリマー，ハンドラー資格を有しペットショップに従事。 平田：JKCトリマー資格を有し、動物病院に従事。 岡本：JKCトリマー資格を有し、ドッグサロンに従事。 日高：JKCトリマー資格を有し、動物病院に従事。 森田：JKCトリマー資格を有し、ペットショップに従事				
授業目的	J K C公認トリマーC級ライセンス取得を目的とし技術を取得する。また、おけるお客様とその愛犬からも信頼されトリマーとしてショップやサロンなどに従事できる技術を取得する。				
達成目標	受付をとおして犬の健康状態の確認や飼い主からのグルーミング要望を聴取やトリマーとしてカットスタイルの提案を行う。グルーミングでは、犬種のスタンダードを十分に理解したグルーミング・トリミングと併せて、飼い主の要望に応えることのできる技術の修得をする。				
授業時間外に必要な学修	家庭犬や学校飼育犬の日頃の管理をとおして犬の身体の異変やコート管理など、小さな異変にもより早く気付くことのできる観察力を磨く。				
テキスト	最新ドッググルーミングマニュアル/J K C，トリマーのためのベーシックテクニック/緑書房				
参考書	プロが教えるベストトリミング/インターズー、トリム/インターズー				
成績評価(割合)	実技試験（100％）にて優・良・可・不可にて評価				
授業内容とスケジュール					
1回～10回	受付業務 電話対応 1 受付業務 電話対応 2 グルーミングを行う上での保定とスタック 1 グルーミングを行う上での保定とスタック 2 グルーミング犬種のグルーミングとトリミング 1 グルーミング犬種のグルーミングとトリミング 2 グルーミング犬種のグルーミングとトリミング 3 グルーミング犬種のグルーミングとトリミング 4				
11回～149回	ドッグサロンにおけるプラスα技術 1 ドッグサロンにおけるプラスα技術 2 トリミング犬種の犬種のグルーミングとトリミング 1 トリミング犬種の犬種のグルーミングとトリミング 2 トリミング犬種の犬種のグルーミングとトリミング 3 トリミング犬種の犬種のグルーミングとトリミング 4				
150回	筆記試験及び実技試験・総評				
備考					

授業科目	総合研究				
	対象学科	開講時期	必修・選択	授業形態	単位数
	動物管理学科 グルーミングコース	2年次（後期）	必修	講義	1単位
担当教員	三善 知美、平田 康、岡本 侑也				
実務経験歴	三善：JKCトリマー，ハンドラー資格を有しペットショップに従事。 平田：JKCトリマー資格を有し、動物病院に従事。 岡本：JKCトリマー資格を有し、ドッグサロンに従事。				
授業目的	グルーミングコースの授業で学んだグルーミングの理念に基づき、更なる研究テーマに沿って論文などを作成する。				
達成目標	各自、研究テーマを決定し、調査や実践な研究を行いトリマーとしての判断力や実践能力を身につける。				
授業時間外に必要な学修	ペットショップやドッグサロンにトリマーとして従事するにあたり、心身共に健康であり、また、常に向上心を持ち続けることができるよう意識を高めることが必要。				
テキスト	各教科で使用したテキスト				
参考書					
成績評価(割合)	制作した論文など（100%）にて優・良・可・不可にて評価				
授業内容とスケジュール					
1回	研究テーマ検討				
2回	研究テーマ検討・テーマ決定				
3回	テーマに沿って研究				
4回	テーマに沿って研究				
5回	テーマに沿って研究				
6回	テーマに沿って研究				
7回	テーマに沿って研究・論文作成				
8回	テーマに沿って研究・論文作成				
9回	テーマに沿って研究・論文作成				
10回	テーマに沿って研究・論文作成				
11回	テーマに沿って研究・論文作成				
12回	テーマに沿って研究・論文作成				
13回	テーマに沿って研究・論文作成				
14回	テーマに沿って研究・論文作成				
15回	まとめ・総評				
備考					